

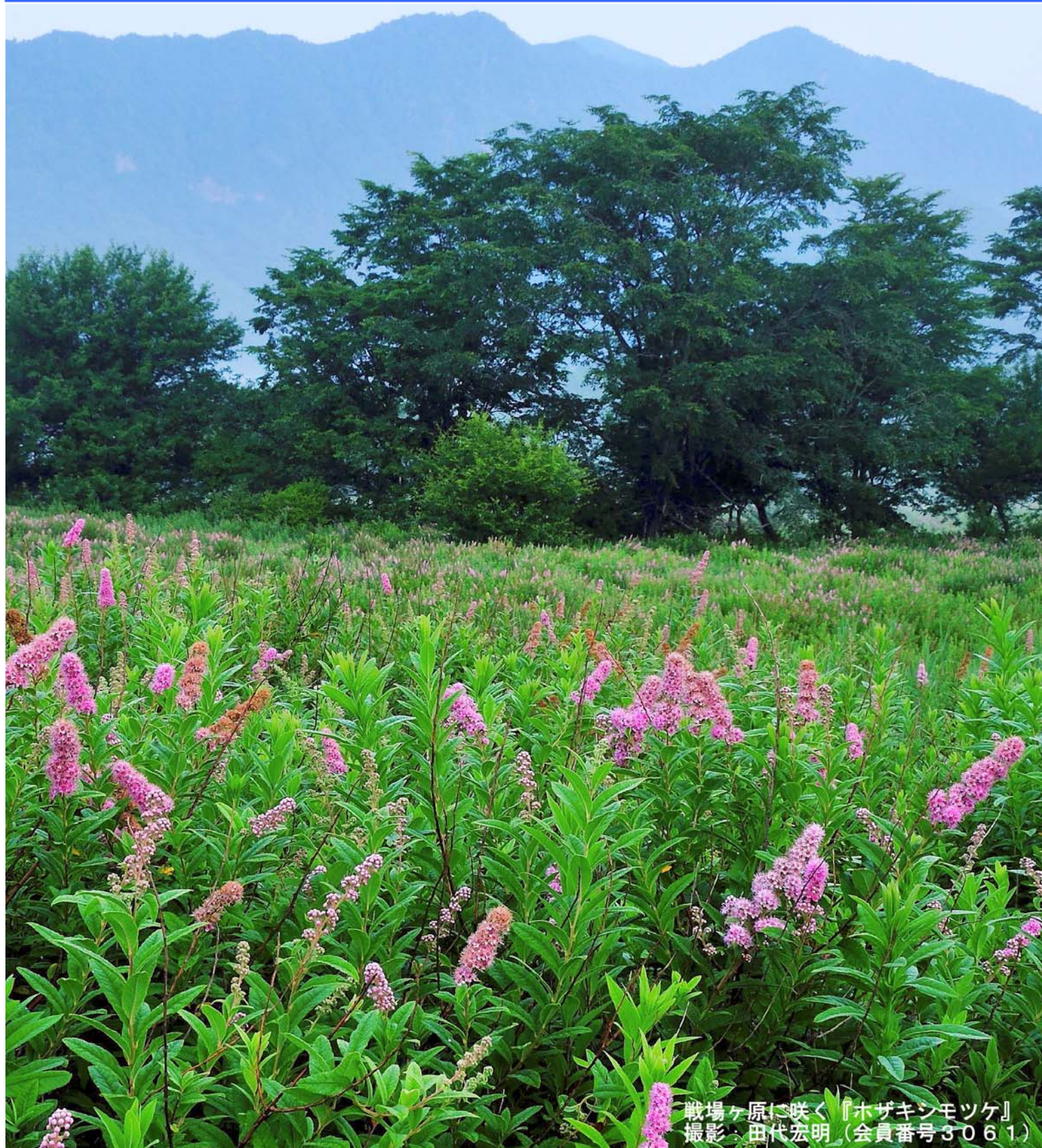
シャープ社友会 栃木支部会報

第34号

nikko

2014. 7. 1 発行
発行責任者 増田武司

<http://www.tcg-syayu.co-site.jp/index.html>



戦場ヶ原に咲く『ホザキンモツケ』
撮影：田代宏明（会員番号3061）

平成二十六年スタートにあたって

シャープ社友会 栃木支部長

増田 武司



会員の皆様には日頃より社友会活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

五月に開催されました第二十六回栃木支部定期総会にて、支部長に再選いただきました。これからの三年間は健康に留意し任期を全うする所存ですので引き続きよろしくお願いいたします。

本年度の活動計画は総会にて承認いただき、これから具体化に向け進めますが、大きなポイントとして、会員の減少傾向についての対応策が必要です。

本年三月末時点の支部会員は昨年同時期に比較し、十一名も減りました。入会者より退会者の方が多いこの現状にどう対応するかが大きな課題かと考えます。少しでも多くの会員が何らかの行事に参加できるような、そして参加いただけるような方法を検討することが必要かと思えます。その方法として

① 行事計画の案内

五月のお届け資料にSGC活動と川崎城跡公園関連の地域貢献活動の年間計画をお手元に配布しましたが、その他の行事についても極力早い時点でご案内するようにし、それをHPに掲載します。

② 地域貢献活動の拡大

昨年度よりスタートした川崎城跡公園の美化活動以外にも、可能なボランティア活動に参加す

ることを検討し、参加の選択肢を拡げることになります。

③ クラブ・同好会活動の活発化

現在六つのクラブ・同好会には延べで約百七十名の会員が楽しく活動しています。もつと多くの会員が参加するよう、同好会の更なる新設を含め支部としても支援します。

④ 退職者へのPRの強化

入会促進を図るよう、機会をとらえて社友会のPRを行うことにします。

これらのことを考慮に入れ、今後役員会・幹事会や各委員会ですべて具体的に検討しますが、皆様からのご意見、ご提案もお受けします。事務局までご連絡下さい。会員の皆様にはご理解の上、ご協力と積極的なご参加をお願いいたします。

本部定期総会について

四月二十一日に本部定期総会が開催され、支部を代表して出席しましたので、概要報告いたします。

総会は、御手洗会長の挨拶、会社を代表して大西副社長が挨拶されたのち、議事に入り、審議事項全て満場一致で承認されました。この審議事項の中で栃木支部にも直接関係がある事項として「会則の一部改訂」があります。

内容は、第十四条（6）会員への慶祝及び弔慰の項で「会員の弔慰は、供花を廃止し、弔電の発信と香典とする。配偶者の弔意への弔電の発信と香典を廃止・抹消する。そして来年四月一日から施行する」というものです。

この改訂に伴う栃木支部の細則は検討の上、今年度中に皆様にお知らせします。

シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長 大島 明人



日頃より、増田支部長はじめ多くの皆様に労働組合の活動に対するご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

現在シャープでは、会社再生に向けた中期経営計画に取り組んでいます。初年度にあたる二〇一三年度は、本年五月の決算発表において、売上高、営業利益、当期純利益ともに対外公表値をすべて上回り、至上命題であった「二〇一三年度当期純利益の黒字化」を達成することができました。

中間年度となる二〇一四年度は「収益体質のさらなる強化」を実現し、最終年度となる二〇一五年度の目標である「営業利益率5%」に着実につなげていく必要があります。

栃木事業所が中核を成すデジタル情報家電部門においても、液晶テレビが米州、欧州で苦戦をするも日本、中国、新興国で伸長したことから、売上高、営業利益共に、二〇一三年度通期で黒字に転換しました。二〇一四年度の液晶テレビの事業においては、採算の取れる事業・地域への絞り込みという基本方針のもと、4K対応AQUOSやクアトロンプロ等の高精細化テレビの事業拡大や、新興国など重点地域への販売強化などが展開されます。

一方、会社の存続と再生は、経営数字の達成だけで実現できるものではありません。現在、労働組合と会社では、シャープを「人を信じ、人を大切にし、人を育てる企業へ」に変革させるという共通認識のもと、風土改革や働き方改革に向けて、「長時間労働を是と

（次ページ下段に続く）

第26回栃木支部定期総会を開催



活動方針を提案する 増田 支部長

五月十日（日）大田原市ふれあいの丘シヤトーエスパウールにて栃木支部定期総会を開催しました。

九十三名の会員と三名（鶴田総務部長、磯芳組栃木支部 副委員長、中村矢板市議会議員）の来賓に出席を頂きました。

冒頭、昨年度亡くなられた四名の方を偲び黙祷を捧げた後、永橋議長の進行のもと、議案書に基づき審議が行われ、全議案に対して提案通りに承認されました。

続いて、支部長職は任期が三年であることから、支部長改選が行われ、増田支部長が再任されました。

総会終了後、参加者一同は別室に場所を移し円卓を囲んでの昼食懇親会に参加、和やかな一時を過ごしていただきました。



第26回 定期総会参加者 記念撮影（平成26年5月10日）



＜平成26年度 役員＞（敬称 略）

顧問	岩村 博	支部長	増田 武司
副支部長	山本東洋治	副支部長	荒田 英治
副支部長	佐藤 龍雄	事務局長	田中 芳一
事務局次長	辻 勉	事務局次長	山口 勉
会計	平 暁雄	会計監査	平山 勝
会計監査	浜田 守		



最後となりますが、社友会栃木支部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げます。

する風土」と「上位者を必要以上に気遣う文化」を一掃するための取り組みがスタートしています。

シャープの存続と再生において、この二〇一四年度が本場の正念場となります。そして中核事業であるデジタル情報家電事業に携わる、ここ栃木事業所の従業員一人ひとりの役割はとても重要です。労働組合では活力溢れる職場をつくり職場力を高めるために、組合員の皆さんとともに考え、ともに行動できるように取り組みを会社の協力を頂きながら推進していきます。

社友会の皆様には大変ご心配をお掛けしておりますが、後輩たちの頑張りを見守って頂きたいと存じます。

長寿コーナー

「喜寿を迎えて」

会員番号 九一七 中村 茂



喜寿の祝いをいただきありがとうございます。
お陰さまで、昨年十月に喜寿を迎えました。これも単に家族の支えがあつてのことと心から感謝しています。

退職して早や十七年、この間の主な出来事は、私が社友会に入会三年目にクラブ活動の「歩こう会」を発足させ、活動の基礎作りの役割を果たし、十年間で延六十回に及ぶ定例会行事を成し得たことを思うと感慨深いものがあり、退任後も同好会行事には欠かさず参加しています。

私が七十二歳の頃、右膝痛で正座ができない不安な時期があつて、「歩こう会」の会長を後任者に託すことにし、通院もしたが目立った効果がなかったため、自分で治そうと思ひ、年齢と共に衰える足腰の筋力を保持させる独自のストレッチ（一回五〜六分）を毎日寝床で、起床、就寝前に行ひ続けた結果、今では、膝痛、腰痛、メタボの悩み解消です。

一日一万歩を目標に長年続けてきたウォーキング。定年後は、夫婦での山歩きがきっかけで各種の山岳会に参加したこと、今は「歩こう会」仲間達と山行を続けています。

近年は年甲斐もなくハードな日本百名山、栃木百名山に挑戦しており、その一例として夏山は北アルプスの剡岳と立山の縦走、冬山は日光の氷結「雲竜渓谷・雲竜瀑」へ、そして県内の山で唯一自然保護区域のため残雪期しか入山できないこともあつて、雪上デント泊で挑戦した那須塩原の大佐飛山を征服したことです。

好きな旅行、ドライブに於いては、マイカーで四国八十八ヶ所を巡礼し結願したこと、家庭内では野菜栽培、庭木の手入れ等、まめに動いています。当面は、栃木百名山の残り四座に向け、会員の支援、励ましもあり、超難関を乗り越え完全踏破することです。

今後も「歩こう会」の仲間達と山行を楽しみ、新たな目標を持ち続けることが健康保持に繋がると考えています。

「古希を迎えて」

会員番号 二八三五 養老 剛



退職して十年、時の流れはあつという間に過ぎ去りました。この十年を振り返ると退職後直ぐにシルバー大学校に入学し、シガラミの無い多くの仲間と接することが出来ました。

そして地元の歴史や地理を知り、また趣味を複数持つことが出来ました。クラブ活動では卒業後四〜五年程のトレッキングで近隣の山歩きに出かけたり、仲間と泊まり込みで日の出前の暗い新潟の棚田風景とか、最近では桜と富士の写真撮りに現地に出かけたりして

います。

元々出不精だった自分の気質を変えてくれた十年と思つています。今でも仲間との定期的なグループ旅行や行事に参加するなど屋外活動を積極的に行っています。家と職場を往復していた在職中の頃に比べればとても充実した時を過ごすことができていると感じています。

しかし、心身の衰えは如何んともし難く歳には勝てません。そこでボケ防止の為にパソコンで頭と指を使い、また更なるハードな運動としての水泳を身体の許す限り続けて行こうと思つています。

「古希を迎えて」

会員番号 二八六〇 福島 泰正



まだ先のことと思つていたが、社友会から古希のお祝いをいただき、退職して十年がたつたことを実感しました。この間、健康に過ごせたのは家族や交流している皆様の支えがあつたお陰と感謝しております。

定年後は、地域社会と交流を求めてシルバー大学に入り、そこでさまざまな分野の人たちと出会つたことは第二の人生の生き方に大きな影響を与えられました。以来、写真・詩吟・パソコン・ビデオ撮影そしてハーモニカ演奏と多忙な日々を送っています。これらを通じて地域の人と接点を求めています。写真は事業所の広報誌への写真提供や作品掲載そしてWEBへの発表。詩吟は文化祭などへの出演。パソコンは指導や施設のホームページ作成、動画撮影編集をしています。また

ハーモニカは関東各県のサークルとのコンサート出演地域のデイスービス施設などを慰問演奏し、もう百回は超えました。この十年は会社生活と全く違った経験をして自分にはないものを見つけたらと思っています。今後も健康に留意し、悔いのない人生を送って行きたいと思っております。

「古希を迎えて」

会員番号 二八七五 藤川 皓司



定年退職より十年がたち、今年一月に古希を迎える事が出来たこと夢のようであり感謝です。

古希までの人生は「癌との闘い」でありました。五十三歳の時、定期健康診断のX線検査に於いて、胸部に白い影が診られる事より精密検査が必要となりCT・MRI等の検査の結果、肺癌である事が判明。即入院し、肺の摘出手術、その後抗がん治療を行いました。副作用は非常に苦しく大変な思いを致しました。

その後十年間は何事もなく肺癌は完治したと安心しておりましたが、定年三年後にもっとも恐れていた事が判明（膀胱癌・食道癌）し、膀胱の手術・食道の切除手術、その二年後にすい臓癌であることが判り入院すい臓の摘出を行い、半年に亘る通院による抗がん剤投与を受けながら、病気に負けない、健康を維持するためゴルフ練習の継続とコンペ等に参加して参りました。

現在は定期的に通院検査を行い再発・転移が無きよ

う願っております。

高齢になるに従い身体に変調が現れます。おかしいと思う場合は検査を受け、早期発見・早期治療が健康維持に繋がると思う次第です。

「古希を迎えて」

会員番号 二九二七 神原 紀夫



この度、古希を迎え社友会からの「お祝い」を頂き御礼を申し上げます。

定年後に古希を迎えた感想は小学校の同窓会でも十年はアツという間で、各々仕事を持っていた時期と今のスピード感の違いを実感しておりました。私も御蔭さまで今日まで大きな病気もせず日々過ごしており、毎年の社友会「総会」には必ず出席して皆様に会えるのを楽しみにしております。

最近趣味の写真を、フィルムからデジタル化に全面切り替え、昨年は春に弘前城と桜のライトアップを撮影、更に初夏には一人旅で北海道を一周してきました。現地では在職中に写真を撮りに行った仲間の黒川正司さんが美瑛（美馬牛駅近辺に居住）でプロの写真家として活躍中、主に撮影ガイドをされ「フォトギャラリ―栃木館」を常設しており今回も大変お世話になり昔話に花を咲かせました。

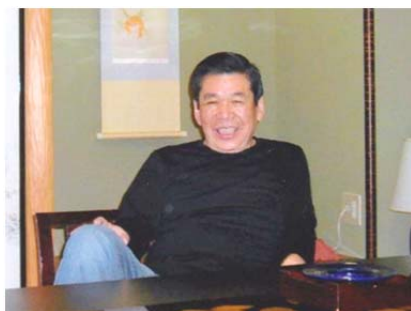
これからも体力を維持して健康第一に、何事にも好奇心を持ち続けボケ防止で過ごし時々気ままな撮影の旅をしたいと思っております。



弘前城の夜桜

「古希を迎えて」

会員番号 二九四二 山田 豊



古希を迎えて社友会よりお祝いをいただき誠に有難うございました。

在職中は多くの皆様にお世話になり感謝しております。

退職して早いもので十年が過ぎました。在職中は自宅と会社の往復で家族サービズが出来なかつた為、退職後は日本各地へ旅行し楽しい思い出が出来ました。

しかし、去年九月思いもしない大病により入院「手術」を繰り返し今は定期的に通院する迄回復しました。何をさて於いても健康が第一であり会員の皆さまには年に一回の人間ドックの受診をお勧めします。

これからの人生は世の為、人の為に少しでも役立つ人生を送りたいと思っております。

「古希を迎えて」

会員番号 二八八四 溝口 清



古希のお祝いを戴きまして誠にありがとうございます。

社友会報で、古希を迎えられた先輩方のお元気な様子を拝読しながら、自分の年齢を考えずにまだ遠い先のことと思っ

ていたのですが、このたびその仲間に入れて頂くことになりました。

定年退職してからの十年は、大学編入学や資格取得の学びに挑戦すると共に、健康・生きがいキープに力を入れて地域の方々と交流してきました。そのおかげでしょうか、大きな病気もせずに過ごせています。現在している主な活動は、週二日の若者自立・就労支援の相談と、健康維持の体操教室参加です。

若者の支援活動では、ひとりひとりの異なる悩みに寄り添っていくことで若者が自信をつけ、社会に巣立っていくのを見守れたとき、大きな喜びを感じると共に、若者から貰えるパワーに感謝しています。

また、健康維持のために、健康体操「自彊術(じきようじゅつ)」の指導者を目指して練習に励んでいます。自彊術は万病克服の体操とも言われおり、私もずいぶん体質が変わったと実感しています。興味がある方がいらつしやいましたら、体験ができますので、ご一報ください。

これからも多くの方々との出会いに感謝しながら、楽しく過ごしていければと思っています。

◆ 自彊術の初心者、あるいは忙しくて31ある体操の全てをできない人は、左図の内6つを行うことを勧めています。物の本に書かれていました。



幹事コーナー

幹事のお役目も二年目に突入



第二班 郡司 一巳

第二班は宇都宮西南部地区にあたり、今年三月現在、会員十二名で比較的新しい会員での構成となっております。

エリアについては、JR宇

都宮西側で駅前大通りを境に南側となります。市内商業地区、市役所があり人口の多い地域です。また、国内販社ビルも当班のエリアに位置しております。公共施設として、博物館・文化会館・図書館・中央公園・総合運動公園など文化施設や運動施設があります。

幹事二年目になりますが、会員の皆様との住まいも各自離れており、日頃の交流は一部の方のみとなっている状況です。

月一回の幹事会や、加入しておりますクラブ活動を通し、会員の皆様との交流が深まることを期待し、会員の一人として社友会に貢献できればと思います。

宇都宮中央公園の秋



有終の美を飾る年度に

第六班 林 一三二



六班は一口で言えば『片岡地区』で、十九の行政区があり、中学生は片岡中学校に通うエリアです。

今年早々から、片岡駅改装工事が本格的に始まり、来年度には完成の予定です。これが完成すると、西側からの乗車が可能となり、かなりの利便性が上がるようになります。

私の居住する行政区は片岡四区(桜ヶ丘団地)で、三年前に役員(副区長)を仰せ付けられ、役員仲間と公民館建設の検討を推進して来ましたが、今年度には竣工の運びとなっております。これからの高齢化社会に向けて有意義な活用が期待されます。

私事ではありますが、在職中に大腸癌の手術を行い、九年目になります。幸いにも早期でリンパ節への転移もなく、抗癌剤の使用もなく今日に至っています。全てに感謝の気持ちです。

退職後は身体を動かし、ストレスを溜めない様にと考え、家庭菜園を始めました。又、三年前からは家庭菜園だけでは物足りず、シルバー人材センターに入り草刈り作業を始めました。真夏の暑い日は確かに厳しいですが、同じ仲間と一緒にやるので頑張りが通じることが出来ます。草刈りなど全く経験がなく、三年間の経験で漸く仲間の足並みに付いて行ける状態で、今年ももっともつと上達しようと思う次第です。

社友会六班の幹事を拝命して、ほぼ一年を経過します。振り返ってみれば幹事になって本当に皆さんの為に働いているかと言えは疑問ですが、残す一年間、幹事の役目を全うして任務を終えたいと思います。

幹事活動に思う

第十班 毛川 修



平成二十五年四月より新十班（富田・鹿島町）幹事を拝命して早や一年を経過しました。旧六班時は富田・鹿島町・本町・上町で会員数も多かった様ですが、新十班は現在十四名の会員であります。

この地区は、鹿島神社、塩谷庁舎をはじめ塩谷病院スーパードायユ、ヨークベニマル、はしもと屋等があり、駅にも市役所にも近い矢板市の中心で非常に住み良い住宅地区になっています。

会社現役時は、会員の方々のご自宅を訪問する機会は殆んどありませんでしたが、隔月で社友会資料配布や、地域活動で会員宅を訪問することも楽しみの一つになって来ています。

本年も各種活動に積極的に参加させて頂いて、少しでも地域に恩返しが出来ればと願っています。今後とも、宜しくお願い致します。



(上) 塩谷庁舎、(下) 矢板市役所



十八班の幹事としての感想

第十八班 中村 豊



昨年五月の幹事会で「会社状況が非常に厳しい為、社友会会員への資料の配送を出来れば社友会で協力願いたい」と要望があり、「可能な限り各幹事で会員に配布願います」と事務局から話がありました。

私としても何とか協力しなければと痛感し元幹事の後藤様に協力を頂き、十八班メンバー二十五名の家を調べ七月度配布分から全会員二十二名（役員宅除く）に届けております。

最初は時間も掛かり、大変だなと思ったこともありましたが、久しぶりに会った方達と近況報告を話したり、又、留守の場合はポストに入れておくが、後から電話を頂き長話になるケースもあり、皆様に喜んで頂いていると思えば苦になる事は一つありません。月一度の幹事会で何時も感じる事は、役員の方達の大変さです。種々の行事／SGC活動／ボランティア活動へのほぼ毎回の参加、各行事の企画／準備／資料作り等、社友会（栃木支部）繁栄の為に日頃頑張っておられます。

私も可能な限りボランティア等の行事には出席する様に心掛けておりますが、皆様方も各種行事やボランティア活動に参加頂く様ご協力の程よろしくお願い致します。



「シャープの森 in やいた」のSGC活動に社友会からも幹事と役員が10名参加しました。

平成26年5月24日（土）



社会貢献活動の一環として『川崎城跡公園美化活動』に幹事3名と役員4名が参加しました。

平成26年5月31日（土）



「カリフォルニア単身生活の日常!! 夕力のよもやまブログ」のご紹介

会員番号 5498 大川 孝男

海外勤務経験を活かし仕事を求めてやって来たアメリカ・カリフォルニア Chula Vista での生活もはや半年を経過しましたが、どこでも住めば都ですね。カリフォルニアの眩しい太陽の下で山登りにウォーキング、たまにゴルフ打ちっぱなしで汗かいています。

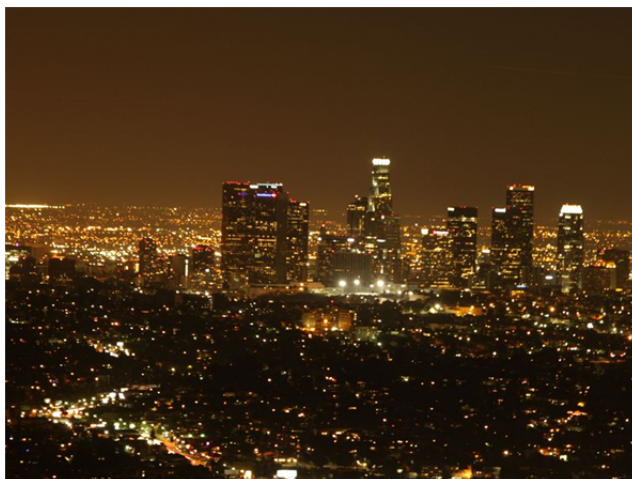
愛車ムスタングGTでフリーウェイを走るのもなかなか楽しいです。ウェストコーストからハイキングにでかけ見掛けた珍しい花や小鳥たち、そして単身おやじが街で見つけた日常などいろいろな情報をブログでリアルにお届けしています!! そんなブログの一部を紙面でご紹介。

◆ブログのURLは <http://fanblogs.jp/tabinoomoiideiroiroblog/>



サンディエゴ郊外の「Mt Woodson」にある有名な「Potato Chip Rock」へハイキング、岩の上でピクニックしている私。

ある日、現地友人とユニバーサル・スタジオへ出掛けて「HOLLYWOOD」の文字が山肌に浮かぶあの山の対面の山頂より観たロスアンジェルス市の綺麗な夜景です。



これが僕の入っているアパートです。僕の部屋は正面向かって左側の2階です。中庭にはプールやトレーニングジムも完備されていて、なかなかいい環境です。今夏はもう真夏状態で家族やカップルがアパートや公園のプール、はたまたビーチへと繰り出し水浴びに興じていますが、5月中旬の朝晩はまだまだ冷え込みがあり、砂漠なんだな〜と実感しています。

5月中旬、近くに有る「Mt San Miguel」に登ってきました。車で20分位の近い所に登山口があり、標高約800m弱の低山ですが、標高差は500mくらいと結構登るんです。

右上の方に我がアパートがあるはずなのですが・・・わからないなあ〜



パソコンクラブ

Established in 2001



《 クラブの紹介・会員募集 》

● 活動内容

定例会※¹と研修会※²を通じて、会員同志が気楽に最近の話題をはじめ、PCの知識と技量を深める場として、主に「Excel/Word/インターネットの活用方法」について教え合い、実技練習をしています。
年末には懇親忘年会（カラオケ同好会と合同）を一泊で実施します。

※¹定例会：毎月 第1水曜日 午前10時～12時

※²研修会：毎月 第3水曜日 午前10時～12時



互いに意見を交わす研修会の光景

● 入会案内

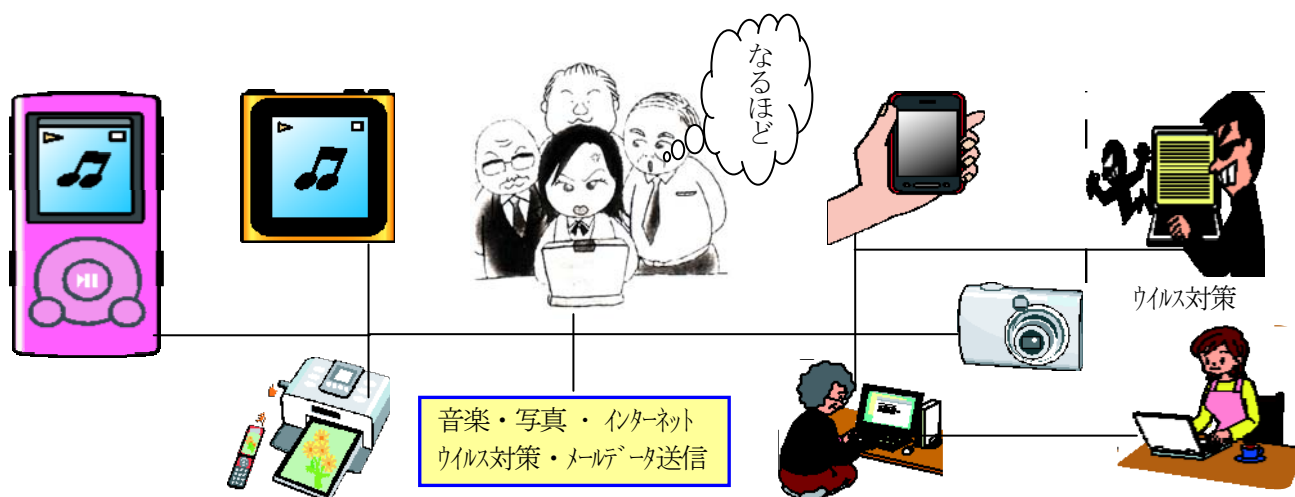
年会費：2,000円（新規入会者は、初年度のみ1,000円）

見 学：上記の研修会の見学は何時でも大歓迎です。見学にお越しの時は、日程通り実施されているか、事前に事務局まで確認して下さい。

● 入会申し込み / 問い合わせ先

事務局：佐藤壽行 < 電話 > 0287-44-3377 < メール > sato64_hodaka82@yahoo.co.jp

パソコンに興味のある方の入会をお待ちしております。



【 会員紹介 】

(あいうえお順)

1	会 長：佐藤 龍雄	5	会 計：津田 功	9	高萩 紘二	13	平山 勝
2	副会長：古市 正昭	6	青木 正和	10	徳田 浩	14	廣田 哲男
3	副会長：安東 郁哉	7	磯島 和美	11	仲谷 輝郎	15	福本 英之
4	事務局：佐藤 壽行	8	浦川 正司	12	中村 義雄	16	山崎 一義

ゴルフ同好会



◇ 活動状況

平成25年度のゴルフ同好会コンペは、当初計画通り5月より5回開催しました。

会員数は、今年度 1名増の合計95名となり、毎回60名程度の参加があり、活発に活動しています。

同好会では、会員相互の親睦と健康増進を目指し、楽しいゴルフの推進を図って参ります。

1.定例コンペ	第87回	第88回	第89回	第90回	第91回
2.開催日	5月21日(火)	7月2日(火)	9月3日(火)	11月11日(月)	3月12日(水)
3.開催コース	那須小川 GC	アローエース GC	喜連川 CC	矢板 CC	琵琶池 GC
4.参加人数	56名	56名	57名	64名	60名
5.入賞者(ネット) 競技は全てハンディキャップ方式で実施					
優勝	今泉 正男 (70)	徳田 義文 (66)	穴戸 栄 (67)	青木 隆 (69)	重面 治 (64)
準優勝	中野 武久 (70)	白川 寿 (67)	大橋 堅固 (70)	木島 忠男 (70)	後藤 講栄 (68)
3位	穴戸 栄 (72)	阿久津 喜雄(68)	福田 貞男 (71)	玉木 光一 (71)	玉木 光一 (70)
4位	徳田 義文 (74)	網野 正輝 (69)	飯田 晋吉 (72)	間仁田 和久(71)	前野 雄二 (70)
5位	生嶋 良幸 (74)	小阪 正美 (69)	小島 保二 (72)	後藤 講栄 (72)	小阪 正美 (72)
ベストグロス (コース毎)	徳田 義文 (78)	徳田 義文 (70)	穴戸 栄 (76) 大橋 堅固 (80)	徳田 義文 (79) 飯田 晋吉 (83)	徳田 義文 (75)

※平成26年度5月コンペは雨のため、7月28日に延期



＜第91回 琵琶池ゴルフ倶楽部 スタート前の集合写真＞

◇ 平成26年度 今後の定例コンペ日程

定例コンペ	開催予定日	開催コース	備考
第92回	7月1日(火)	アローエース GC	別途案内

《 新 会 員 募 集 》

- * 入会金 : 無料 * 年会費 : 無料
- * 定例コンペ : 年間 5回 5月、7月、9月、11月、3月
- * 連絡先 : 幹事 原田博美 ☎ 0287-43-5422
- eメール hirhrd@hb.tp1.jp



☆平成25年9月度定例会：一切経山

◇歩こう会の案内

☆県内及び近県の山、溪谷、湿原等へのトレッキング

☆定例会として、難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6回実施。歩行時間3～4時間程度

☆有志例会として、やや難易度を上げたコースで、新規コースの開拓と会員のレベル向上を目指し適時実施。

◇活動状況 ・ 定例会実施予定



・ 田代山より会津駒ヶ岳を望む

実施月	行先	備考
26年6月	浅間山・黒斑山	日本百名山
26年7月	西穂高岳・独標	日本百名山
26年9月	蓼科山	日本百名山
26年11月	榛名山	
27年1月	堅破山	新年懇親会
27年3月	雨巻山	栃木百名山

☆有志例会はコースを選定して適時実施

◇会員の募集：歩こう会幹事まで連絡ください。年会費2,000円（10月以降の入会は1,000円）

◇現状会員数：会員人数31名

●連絡先 松本 隆 TEL 0287-63-6458 / 090-3906-9193

e-mail : fgysk613@yahoo.co.jp

カメラクラブ



◇ 5月11日合同撮影会を実施

下郷 観音沼の桜



昭和村矢ノ原湿原にて



・5月の撮影会は矢板フォトクラブ、矢板市写真教室合同で実施しました。

◇1月新年会・作品講評会 参加者



各自撮影した作品を10枚持参、作品の講評を行っています。又、時節に合わせた先生の作品を元に撮影テクニックの学習会を行っています。

(講評会は城の湯ふれあい館趣味の間にて開催)

◇第17回『しもつけ写真大賞』入選 (4名、7点)

県内外から684人、2,203点の応募。400点が入選。

カメラクラブから4名、7点が入選。1点 奨励賞に入賞しました。



奨励賞：『予感』志賀 実



入選：『里の秋』只友将弘



入選：『お兄ちゃん。

だ〜い好き!』貝増弘行

- ・他入選作品：題名／氏名：
- | | | |
|------------|---|------|
| 1. 『隠れん坊』 | ／ | 志賀 実 |
| 2. 『麦春』 | ／ | 只友将弘 |
| 3. 『晩秋の風情』 | ／ | 貝増弘行 |

◇写真コンテスト8点入選、3点入賞 (写真コンテストを写真と短縮)

- | | |
|-------------------------------|------|
| 1. 月刊誌「CAPA」1月号入選：『帽子自慢』 | 志賀 実 |
| 2. 月刊誌「CAPA」3月号入選：『深い溪』 | 志賀 実 |
| 3. 月刊誌「CAPA」5月号入選：『細雪』 | 志賀 実 |
| 4. 専門誌「フォトコン」7月号入選：『風雪の湖面』 | 只友将弘 |
| 5. 栃木の四季観光写真、優秀賞『参拝の日』 | 田代宏明 |
| 6. 鹿沼市再発見観光写真、入選；『あじさい参道』 | 田代宏明 |
| 7. ふるさともてぎ写真、祭りとイベント賞『五穀豊穡の舞』 | 田代宏明 |
| 8. 佐久山地区風物詩写真展、特別賞『佐久山花火大会』 | 田代宏明 |



入選：『深山春景』田代宏明

◇入選、入賞の情報を頂いた作品はシャープ社友会 栃木支部ホームページに掲載しています。

◇平成26年度活動計画 ・定例会は13時～15時、城の湯ふれあい館、趣味の間で行っています。

実施年月日	活 動 内 容	実施年月日	活 動 内 容
H26年 4月 9日	カメラクラブ総会・定例会	H26年 10月 12日	合同撮影会：下郷方面・紅葉撮影
5月11日	合同撮影会：下郷方面・新緑撮影	11月 12日	定例会：基礎研修、作品の講評
6月 8日	合同撮影会の講評会 (変更)	12月 10日	定例会：基礎研修、作品の講評
7月 9日	定例会：基礎研修、作品の講評	H27年 1月 14日	カメラクラブ新年会・定例会
8月13日	撮影会：県民の森・宮川溪谷	2月 11日	撮影会：東小屋湖、冬景色撮影
9月10日	定例会：基礎研修、作品の講評	3月 11日	定例会：基礎研修、作品の講評

《 新会員募集 》

◇連絡先 幹事：大屋信幸

◇現状会員数：10名

TEL: 0287-43-5806

◇年会費：3,000円

e-mail: n0y8a@eagle.ocn.ne.jp



カラオケ同好会

< 入会申込・問合せ先 >

会 長 : 福永 勝行
(TEL) 0287-44-1109
事務局 : 青木 正和
(TEL) 0287-44-1332

♪♪ 新規会員 募集中 ♪♪

地球が誕生して、すでに46億年が経過していると云う学説があり、これから先が長いのか、短いのか判りませんが、その間、生物の誕生絶滅を繰り返しながら、今に至っているならば、地球も有限、生命も有限、明日、何が起るか誰にも判りません。長い年月をかけて変わり果てて行くものであれば「今を如何に楽しく生きるか」を考えましょう。普段、粗食をしているのであれば、珠には美味しいものを食べ、飲み、好きな趣味に時間を費やすこと、昔なつかしい歌を口ずさみ、笑顔で過ごせる人生こそ、最高の贈り物です。カラオケ同好会で素晴らしい余生を満喫して下さい。会員一同、新規参加者をお待ちしております。奥様にも是非、お勧め頂きたく、若返ること請け合います。



1/14 カラオケ BanBan での定例会



4/8 コリーナ矢板での定例会



6/10 定例会参加者

< 定例会活動状況 >

実施日	実施場所	参加者
1/14 (火)	カラオケ BanBan	9 名
2/10 (月)	カラオケ BanBan	11 名
3/11 (火)	カラオケ BanBan	9 名
4/ 8 (火)	コリーナ矢板	8 名
5/13 (火)	コリーナ矢板	10 名
6/10 (火)	コリーナ矢板	10 名



2/10 定例会参加者



♪♪ カラオケ好きの皆さん ♪♪

カラオケ採点機能で満点にチャレンジしてみませんか！
まだ、満点が出た事は、ありません。

『 今迄の最高得点 』

98点 / 100点満点 995点 / 1000点満点

< 同好会会員 >

福永勝行	青木正和	城本 昭	古市正昭	村上五十六	島田次秀	三堂地時臣	手島正典	津田 功
安藤八郎	佐藤壽行	磯島和美	山本正和	津久井秀一	徳田 浩	浦川正司	細川美生	福本英之
小倉麗子	古市和子	泉口トシエ	笹原幸子	大島栄理子	村上サダ子	大野信子		《計》25名



<第2回定例会:シャープグラウンド>

◇同好会の紹介

- ✚ 昨年12月発足したばかりの若い会です。社友会会員、その家族及び当会活動に協力する周辺地域のメンバーにより構成されています。(現状会員人数47名)
- ✚ 毎週、月、水、金 の午前8時45分から午前中を基本にシャープグラウンドで練習を行っています。
- ✚ 見学希望される方は、日程確認の上、自由にお越し下さい。
- ✚ 年8回、グラウンド・ゴルフ競技大会を開催します。
- ✚ 会員募集中です。入会希望される方はグラウンド・ゴルフ同好会幹事(下記)まで連絡下さい。
年会費1,200円(入会金:1,000円)

◇活動状況

- ✚ グラウンド・ゴルフ同好会発足以来これまで記念大会及び定例会を以下のごとく開催しました。

26年度大会	創立記念大会	第1回定例会	第2回定例会
開催日	H26年1月24日(金)	H26年3月28日(金)	H26年5月16日(金)
競技場	シャープグラウンド	シャープグラウンド	シャープグラウンド
参加人数	23名	24名	31名
競技方法	32ホールストロークプレイ(8ホール×4ラウンド) 「グラウンド・ゴルフ ルールブック2011」を準拠、ハンディキャップ付加方式		
優勝	藤原 勇 (69)	大町 英雄 (75)	藤原 勇 (69)
準優勝	村上 金吾 (76)	吉澤 実 (78)	大町 英雄 (79)
第3位	道畑 一三 (80)	藤原 勇 (79)	須藤 利夫 (82)
女子ベスト	佐々木 友江 (91)	佐々木 友江 (89)	櫻井 義子 (84)

()内はスコア

※平成26年度は隔月の定例会と記念大会合わせ5回の競技大会を今後実施予定です。

- ✚ 当同好会はシャープグラウンド周辺の雑草や芝刈り等、グラウンド整備活動も併せて行っています。
- ✚ 社友会会員相互の親睦を図ると共に、地域コミュニティ活動の一環として周辺地域の人々との交流にも努めています。



新会員募集中！

★連絡先 福本 英之 TEL: 0287-48-0928 / 090-1690-0208

クラブ・同好会を充足させませんか？

皆さんが日頃楽しんでおられる趣味や活動を社友会の会員に広めていただく新しいクラブや同好会を作りませんか。

候補として考えられる項目を列举しますと、釣りや囲碁・将棋、書道、茶道、華道、旅行、木工工作や日光彫り、竹細工の作品作り、絵画、ボーリングなどで同好の仲間を募って情報交換や活動の場を広げていただきたいと思います。

社友会としても積極的にバックアップさせていただきますので、ぜひ役員や各班の幹事さんに相談をお願い致します。

新入会員紹介

(平成二十五年十月一日～二十六年三月末入会者)

☆ 写真・メッセージをいただかなかった皆様は

会員番号、氏名、生年月日のみ紹介いたします

会員番号 氏名 生年月日

六三六 久保 裕一 一九五三年十二月三十日

六三三 黒川 明雄 一九五〇年 六月 二日

六三四 山下 栄三 一九五四年二月二十一日

今年の夏は ゆりの花咲くグレンデ に出かけてみませんか



ハンターマウンテン・ゆりのパーク

・入園料 大人千円、子供五百円
・電話 0287-32-4580

会報がお手元に届く頃 四百万輪の

「ゆり」の花も丁度見頃を迎えている時期ではないでしょうか。

労働組合栃木支部に「特別割引券」がありますので、立ち寄られてから出掛けられたらいかがでしょうか。

“長寿” おめでとうございます

(対象期間 H25.10.1～H26.3.31)

喜寿

917	中村 茂	10月10日
980	鳥居 勉	1月27日

古希

3394	山本 正和	10月6日
2794	岡本 純一	10月6日
2835	養老 剛	12月14日
2860	福島 泰正	1月13日
2868	相馬 健一	1月25日
2875	藤川 皓司	1月25日
2884	溝口 清	1月29日
3064	大橋 堅固	3月7日
2927	神原 紀夫	3月9日
2942	山田 豊	3月24日
2943	佐武 久司	3月28日

表紙説明

(写真は戦場ヶ原の夏に咲く「ホザキシモツケ」の群生)

名前の由来ですが「ホザキ(穂咲)」は他のシモツケ類の丸い花序に比べると細長いからで、シモツケはバラ科の落葉低木で、下野の国(栃木県)で最初に見つけられたためこう呼ばれる。漢字名…穂咲下野

(撮影 田代宏明)

編集後記

今号より全ページ・カラー化された会報「nikko」を皆様にお届けできる運びとなり、編集を担当する者として大変嬉しく思っております。

過去から会報の発行に一方ならぬ尽力を捧げてこられた仲谷元編集長に喜んで頂けることと自負すると共に、今迄のご指導に深く感謝申し上げます。

(荒田 英治)

SGC 桜の名所美化活動 (H26.4.5)



矢板市長峰公園



西那須野・烏ヶ森公園

花見バーベキュー懇親会 (H26.4.19)



栃木支部 賀詞交歓会 ホテルサンシャイン鬼怒川 (H26.2.2～3)

